

# PCB廃棄物処理施設の操業状況報告 平成20年度の処理状況

日本環境安全事業株式会社（以下JESCO）はPCB廃棄物処理事業検討委員会(2009/03/30開催)にて平成20年度のPCB廃棄物処理施設の操業状況を公表しました。

## 1. PCB廃棄物処理施設はどこにあるの？

JESCOで北海道・東京・豊田・大阪・北九州の5ヶ所でPCB廃棄物の処理を行っています。

- (1) 北海道事業所・・・平成20年5月操業開始
- (2) 東京事業所・・・平成17年11月操業開始  
二度のPCB漏洩事故による操業停止、操業再開後のトラブル等により処理量が低迷 改善策を実施中
- (3) 豊田事業所・・・平成17年9月操業開始  
PCB漏洩事故による操業停止、操業再開後の設備不具合により再び操業停止を経て操業中
- (4) 大阪事業所・・・平成18年10月操業開始
- (5) 北九州事業所・・・平成16年12月操業開始  
設備増強のため平成20年より操業停止していたが、平成21年6月より操業再開

## 2. PCB廃棄物の処理はどれくらい進んでいるの？

全国5事業所の平成19年・20年の合計処理量と累計処理量は以下の通りです。

	平成19年度	平成20年度	累計
トランス類	646台	988台	2600台
コンデンサ類	7862台	12235台	29000台
PCB油類*	133本	339本	820本
計	360.9t	582.2t	1320t

\*ドラム缶(200L)により搬入・処理された数量

年々処理量は増加していますが、処理の進捗状況は登録台数の30%未満にとどまっています。

## 3. PCB廃棄物は毎年届出が必要なのですか？

毎年6月30日まで継続保管中、及び新たに見つかったPCB廃棄物について各自治体に届出ます。届出先一覧はエコテストホームページでご確認下さい⇒<http://www.ecotest.jp/pcbtest/todokede.html>  
高濃度の場合はJESCOへの処理委託が必要です。PCB濃度が不明なトランス・コンデンサをお持ちのお客様はエコテストの分析サービスのご利用をご検討下さい。  
エコテストの分析費用は1検体15,000円で納期は5営業日です。採取セットと送料無料です。お客様にて採取を実施できない場合は採取委託も手配しております。(採取費用別途)

資料：日本環境安全事業(株)ホームページ PCB廃棄物処理事業検討委員会より  
[http://www.jesconet.co.jp/business/contents/pcb\\_committee/the\\_minutes/committee\\_210331.html](http://www.jesconet.co.jp/business/contents/pcb_committee/the_minutes/committee_210331.html)

不明点ございましたらお気軽にお問合せください。

エコテスト株式会社 〒135-0034 東京都江東区永代2-37-24 お問合せ：03-5621-3261  
<http://www.ecotest.jp/pcbtest> メールでのお問合せ：info@ecotest.jp